

# Gen

## Chapter 2

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

וַיְכַלֵּם הַשָּׁמַיִם וְהָאָרֶץ וְכָל־צְבָאָם׃  
1  
万象が 万象が 万象が 万象が  
そして-すべての 天と 天と 天と  
H3605 H0776 H8064 H3615

こうして天と地と、その万象とが完成した。

וַיְכַלֵּם הַשָּׁמַיִם וְהָאָרֶץ וְכָל־צְבָאָם׃  
2  
日に 神は 神は 神は  
そして-休まれた なされた (の)-ところの 御業を 第七の 日に 神は 神は  
H3117 H4399 H7637 H3117 H0430 H3615

וְכָל־צְבָאָם הַשָּׁמַיִם וְהָאָרֶץ וְכָל־צְבָאָם׃  
第七の 第七の 第七の  
御業から 御業から 御業から  
H4399 H3605 H7637

神は第七日にその作業を終えられた。すなわち、そのすべての作業を終って第七日に休まれた。

וַיְבָרֶךְ אֱלֹהִים אֶת־יוֹם־הַשְּׁבִיעִי וַיְבָרֶךְ אֱלֹהִים אֶת־יוֹם־הַשְּׁבִיעִי׃  
3  
なぜなら それを 聖別された 第七の 日を (を) 神は 神は  
H0853 H6942 H7637 H3117 H0853 H0430 H1288

וַיְבָרֶךְ אֱלֹהִים אֶת־יוֹם־הַשְּׁבִיעִי וַיְבָרֶךְ אֱלֹהִים אֶת־יוֹם־הַשְּׁבִיעִי׃  
[段落] なすために 神が 創造された (の)-ところの 御業から 御業から 御業から  
H0430 H4399 H3605

神はその第七日を祝福して、これを聖別された。神がこの日に、そのすべての創造のわざを終って休まれたからである。

אֵלֶּה הַתּוֹלְדוֹת הַשָּׁמַיִם וְהָאָרֶץ בְּהִבְרָאָם בְּיוֹם הַשְּׁבִיעִי׃  
4  
神が 主なる 造られた 日に 創造された-とき 万象を 天と 天と 天と  
H0430 H3068 H3117 H0776 H8064 H8435 H0428

וְהָאָרֶץ וְהָאָרֶץ וְהָאָרֶץ׃  
地と 地と 地と  
H8064 H0776

これが天地創造の由来である。主なる神が地と天とを造られた時、

וְעַד הַשָּׂדֶה טָרַם וְעַד הַשָּׂדֶה טָרַם וְעַד הַשָּׂדֶה טָרַם׃  
5  
まだ 野の 草は 草は 草は  
H2962 H6212 H3605 H0776 H1961 H2962 H7880 H3605

וְעַד הַשָּׂדֶה טָרַם וְעַד הַשָּׂדֶה טָרַם וְעַד הַשָּׂדֶה טָרַם׃  
地の (の)-上に 神は 主なる 降らせていなかった (まだ)-ない なぜなら 生えていなかった  
H0776 H0430 H3068 H4305 H3808 H6779

וְעַד הַשָּׂדֶה טָרַם וְעַד הַשָּׂדֶה טָרַם וְעַד הַשָּׂדֶה טָרַם׃  
土地を (を) 耕す-ための いなかった 人  
H0127 H0853 H5647 H0369 H0120

地にはまだ野の木もなく、また野の草もはえていなかった。主なる神が地に雨を降らせず、また土を耕す人もなかったからである。



הַשָּׂהָם: וְאֵבֶן הַבְּדֹלַח שָׁם טוֹב הַהוּא הָאָרֶץ וְנִזְהָב 12  
 しょうはむがある そして-石の ブドラクと そこには 良い その 地の そして-金は  
[H7718](#) [H0068](#) [H0916](#) [H8033](#) [H1931](#) [H0776](#) [H2091](#)

その地の金は良く、またそこはブドラクと、しまめのうとを産した。

כּוֹשׁ: אֶרֶץ כָּל- אֵת הַסּוֹבֵב הוּא וַיְחֹן הַשְּׁנִי הַנְּהָר וְשֵׁם- 13  
 クシュの 地を すべての (を) 巡る-もので それは ギホン 第二の 川の そして-名は  
[H0776](#) [H3605](#) [H0853](#) [H5437](#) [H1931](#) [H1521](#) [H8145](#) [H5104](#) [H8034](#)

第二の川の名はギホンといい、クシの全地をめぐるもの。

וַתְּנַהֵר: אַשּׁוּר קְדָמַת הַהַלְדָּה הוּא חִדְקֵל הַשְּׁלִישִׁי הַנְּהָר וְשֵׁם 14  
 そして-川の アッシュルの 東に 流れる-もので それは ヒデケル 第三の 川の そして-名は  
[H5104](#) [H0804](#) [H6926](#) [H1980](#) [H1931](#) [H2313](#) [H7992](#) [H5104](#) [H8034](#)

פְּרַת: הוּא הַרְבִּיעִי  
 ユーフラテスである それは 第四は  
[H6578](#) [H1931](#) [H7243](#)

第三の川の名はヒデケルといい、アスリヤの東を流れるもの。第四の川はユフラテである。

לְעֲבֹדָה: עֵדֶן בְּנֵן- וַיִּנְתְּהוּ הָאָדָם אֶת- אֱלֹהִים יְהוָה וַיִּקַּח 15  
 耕すため エデンの 園に そして-置いた 人を (を) 神は 主なる そして-取った  
[H5647](#) [H1588](#) [H3240](#) [H0120](#) [H0853](#) [H0430](#) [H3068](#) [H3947](#)

וַיִּשְׁמְרָהּ:  
 そして-守るために  
[H8104](#)

主なる神は人を連れて行ってエデンの園に置き、これを耕させ、これを守らせられた。

אָכַל: חֵן מֵעֵץ- מִכָּל- לְאִמֹר הָאָדָם עַל- אֱלֹהִים יְהוָה וַיַּצַּו 16  
 自由に 園の 木の すべての 言って 人に (に)-対して 神は 主なる そして-命じた  
[H0398](#) [H1588](#) [H6086](#) [H3605](#) [H0559](#) [H0120](#) [H0430](#) [H3068](#) [H6680](#)

תֹּאכַל:  
 食べてよい  
[H0398](#)

主なる神はその人に命じて言われた、「あなたは園のどの木からでも心のままに取って食べてよろしい。

אָכַל: כִּי בְיוֹם לְבָדוֹ מִמֶּנּוּ לֹא תֹאכַל לֹא- וְרָע טוֹב הַדַּעַת וּמַעַץ 17  
 食べる 日に なぜなら それから 食べて (しては)-ならない 悪の 善と 知識の しかし-木の  
[H0398](#) [H3117](#) [H0398](#) [H3808](#) [H1847](#) [H6086](#)

מָוֶת: מָוֶת מִמֶּנּוּ  
 死ぬ 必ず それから  
[H4191](#) [H4191](#)

しかし善悪を知る木からは取って食べてはならない。それを取って食べると、きっと死ぬであろう」。

אֲעֲשֶׂה- לְבַדּוֹ הָאָדָם הַיּוֹת טוֹב לֹא- אֱלֹהִים יְהוָה וַיֹּאמֶר 18  
 造ろう 独りで 人が あること 良く (は)-ない 神は 主なる そして-言われた  
[H0905](#) [H0120](#) [H1961](#) [H3808](#) [H0430](#) [H3068](#) [H0559](#)

כְּנַגְדּוֹ: עֲזָר לוֹ  
 ふさわしい 助け手を 彼の-ために  
[H5048](#) [H5828](#)

また主なる神は言われた、「人がひとりでいるのは良くない。彼のために、ふさわしい助け手を造ろう」。

כל- וְאֵת הַשָּׂדֶה חַיֵּי הַבְּהֵמָה מִן- אֱלֹהִים יְהוָה וַיִּצְרֶה  
 すべての (を) 野の 獣を すべての 地面から (から) 神は 主なる そして-形造った  
 H3605 H0853 H3605 H0127 H0430 H3068 H3335

וְלֹא יִקְרָא מִה- לְרֵאוֹת הָאָדָם אֵל- וַיִּבֵּא הַשָּׁמַיִם עוֹף  
 (を) 呼ぶか 何と 見るために 人の (の)-もとへ そして-連れて来た 天の 鳥を  
 H7121 H4100 H7200 H0120 H0413 H0935 H8064 H5775

וְשָׁמוֹ: הוּא חַיֵּי הַבְּהֵמָה נֶפֶשׁ הָאָדָם לֹא יִקְרָא אֲשֶׁר וְכָל-  
 その-名であった それが ものを 生きた 人が (と) 呼んだ (の)-ところの そして-すべて  
 H8034 H1931 H5315 H0120 H7121 H3605

そして主なる神は野のすべての獣と、空のすべての鳥とを土で造り、人のところへ連れてきて、彼がそれにどんな名をつけるかを見られた。人がすべて生き物に与える名は、その名となるのであった。

וְלֹכֵל וְיִקְרָא הָאָדָם שְׁמוֹת לְכָל- הַבְּהֵמָה וּלְעוֹף הַשָּׁמַיִם  
 そして-すべての 天の 家畜に すべて 名を 人は そして-名をつけた  
 H3605 H8064 H5775 H0929 H3605 H8034 H0120 H7121

וְיִקְרָא חַיֵּי הַבְּהֵמָה לֹא- מִצָּא עֶזְרָה כִּנְנֹדוֹ:  
 (まだ)-ない 見つからなかった 助け手は 助け手は 助け手は  
 H3808 H0120 H4672 H5828 H5048

それで人は、すべての家畜と、空の鳥と、野のすべての獣とに名をつけたが、人にはふさわしい助け手が見つからなかった。

וַיִּשָּׁן וַיִּפֹּל יְהוָה וְאֱלֹהִים עַל- הָאָדָם תְּרַדְמָה  
 すると-眠った 神は 主なる そして-深い-眠りを-もたらした  
 H3462 H0120 H8639 H0430 H3068 H5307

וַיִּקַּח אֶחָת מִצְלָעֹתָיו וַיִּסְגֶּר בָּשָׂר וַיִּתֵּן  
 その-場所を 肉で そして-閉じた その-あばら骨から 一つを そして-取った  
 H8478 H1320 H5462 H6763 H0259 H3947

そこで主なる神は人を深く眠らせ、眠った時に、そのあばら骨の一つを取って、その所を肉でふさがれた。

וַיִּבֶן וְאֱלֹהִים אֶת- הַצֶּלַע וַיִּבְנֶה יְהוָה וַיִּבְנֶה  
 人から (から) 取った (の)-ところの あばら骨を (を) 神は 主なる そして-建てた  
 H0120 H3947 H6763 H0853 H0430 H3068 H1129

וַיִּבְנֶה אֵל- וַיִּבְנֶה אִשָּׁה  
 人の (の)-もとへ そして-連れて来た 女として  
 H0120 H0413 H0935 H0802

主なる神は人から取ったあばら骨でひとりの女を造り、人のところへ連れてこられた。

וַיֹּאמֶר וַיִּבְנֶה וְאֱלֹהִים זֹאת הַפֶּעַם עֲצָם מִבְּשָׂרִי וּבָשָׂר  
 すると-言った 神は 人から 骨で ついに これこそ 人は 肉の肉  
 H0559 H0120 H2063 H6106 H6471 H6106 H1320 H1320

לְזָאת יִקְרָא אִשָּׁה כִּי מֵאִישׁ לָקַחְתָּ זֹאת:  
 この-者は 取られた 男から なぜなら 女と 呼ばれる この-者は  
 H2063 H3947 H0376 H0802 H7121 H2063

そのとき、人は言った。「これこそ、ついにわたしの骨の骨、わたしの肉の肉。男から取ったものだから、これを女と名づけよう」。

וּדְבַק	אִמּוֹ	וְאֶת־	אָבִיו	אֶת־	אִישׁ	יַעֲזֹב־	כֵּן	עַל־	24
そして-結び合い	その-母を	そして(を)	その-父を	(を)	男は	離れる	こそ	それ-ゆえに	
<a href="#">H1692</a>	<a href="#">H0517</a>	<a href="#">H0853</a>	<a href="#">H0001</a>	<a href="#">H0853</a>	<a href="#">H0376</a>				

אֶחָד־	לְבָשָׁר	וְהָיָה	כְּאִשְׁתּוֹ
体と	一つの	そして-なる	その-妻と
<a href="#">H0259</a>	<a href="#">H1320</a>	<a href="#">H1961</a>	<a href="#">H0802</a>

それで人はその父と母を離れて、妻と結び合い、一体となるのである。

יִתְבַּשְׁשׁוּ׃	וְלֹא־	וְאִשְׁתּוֹ	הָאָדָם	עָרומים	שְׁנֵיהֶם	וְהָיָה	25
恥じなかった	しかし-(まだ)-ない	その-妻は	人と	裸であった	二人は-とも	そして-であった	
<a href="#">H0954</a>	<a href="#">H3808</a>	<a href="#">H0802</a>	<a href="#">H0120</a>	<a href="#">H6174</a>	<a href="#">H8147</a>	<a href="#">H1961</a>	

人とその妻とは、ふたりとも裸であったが、恥ずかしいとは思わなかった。